

2025年 6月 18日

マックハウス、AddElm TECHNOLOGY社と さらなる成長に向けた包括的業務提携を締結

次世代機能素材として世界一の評価を獲得したAddElm TECHNOLOGY社と提携、
急成長中のリカバリー&アクティブウェア市場へ本格参入

株式会社マックハウス（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：石野 孝司、東証スタンダード：7603、以下「マックハウス」）は、機能性繊維を研究開発するAddElm TECHNOLOGY株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：藤崎 大、以下「AddElm社」）と包括的業務提携契約を締結いたしました。

本提携により、AddElm社が開発した次世代機能素材を採用した共同ブランド商品の開発、AddElm技術のさらなる活用に向けて協業を推進いたします。



◆世界一の評価を獲得したAddElmの次世代テクノロジー

AddElm社は、生体鉱石パウダーを練り込んだ独自の"2G FABRIC TECH"により、従来の吸水速乾・抗菌防臭を超えた「着用者の生理機能そのものに働きかける」次世代機能素材を開発。



この繊維・素材技術は、世界最大級のスポーツ展示会ISPOにおいて、2021年から3年連続で受賞という快挙を達成し、国際的な基準で高く評価されています。

2021年にISPO Textrends base layer部門で世界「TOP10」、2022年に「Second Layer」のカテゴリーで世界「TOP5」を獲得、さらに2023年にはTextrendsのスマートテクノロジー アパレル部門で「Best Product」を受賞するなど、連続した高評価により同社の技術革新性が認められており、国内外のスポーツ・ウェルネス業界から高い評価を受けています。



◆14兆円市場のリカバリー＆機能性ウェア市場へ参入

近年、疲労回復やパフォーマンス向上を目的とする"リカバリーウェア"市場は、健康志向の高まりを背景に急速に拡大しています。株式会社矢野経済研究所の調査においても、同分野を含む注目市場が軒並み二桁成長を示すなど、高成長カテゴリーとして位置づけられています。同市場は2019年より成長を続けており、2030年には14.1兆円になるとの予測が発表されています。



図表1：リカバリー（休養・抗疲労）市場規模2019年・2023年・2030年比較（単位：億円）

出典：一般社団法人日本リカバリー協会



こうした市場の追い風を受け、マックハウスはAddElm社と協働し、「日常をもっとアクティブに、疲労からのリカバリーをよりスマートに叶えるウェア」を全国の顧客へ提供するとともに、自社だけでなく幅広い企業への導入を推進し、マックハウスおよびAddElm社のさらなる成長を形作ってまいります。

◆トップアスリートの着用実績も

AddElm社の技術は、最高峰の競技レベルで活躍するトップアスリートからも高い信頼を獲得しています。フィギュアスケート、ボクシング、バレーボール、競泳のオリンピック選手をはじめ、ボクシング世界フライ級チャンピオン、日本プロ野球選手など、極限のパフォーマンスを求められる競技領域において実際に着用されており、その機能性と効果が認知されています。

◆国内外の有力企業との協業実績に裏付けられた品質

AddElm社の素材品質は、業界を問わず幅広い企業から注目を集めており、既に多数の協業実績を有しています。国内では、株式会社オンワードホールディングス傘下でバレエ・ダンス用品を手掛けるチャコット株式会社、株式会社TSIホールディングスが手がけるゴルフウェアブランドPING APPAREL、ストッキング・インナーウェアのリーディング企業であるアツギ株式会社、紳士服業界最大手の青山商事株式会社など、各分野のトップ企業との協業を実現。

さらに海外からも高い評価を受けており、アメリカ・カリフォルニア発の新進気鋭ゴルフウェアブランド「STUDENTS GOLF」からのオファーを獲得するなど、AddElm技術への国際的な関心の高さが証明されています。

これらの実績は、伝統的な繊維業界から新興ブランドまで、また国内市場から海外市場まで、業界・地域を超えてAddElm技術の汎用性と市場性が認められていることを示しており、マックハウスとの協業による事業拡大の確実性を裏付ける重要な要素となっています。

◆今後の展開について

当社は、AddElm社との協業により開発する機能性ウェアを、単なるスポーツアイテムとしてだけでなく、日常生活におけるウェルネスとアクティブライフスタイルを支える重要なカテゴリとして位置づけ、老若男女を問わず幅広い顧客層に愛用される商品群として育成してまいります。詳細は決まり次第順次ご案内いたします。

◆会社概要

AddElm TECHNOLOGY株式会社

英文法人名 AddElm TECHNOLOGY Corp.

代表者 藤崎 大

所在地 東京都渋谷区神宮前2-32-11 J-polestar 3F

USA法人 AddElm USA Inc.

11 Orchard Rd.,STE 108 Lake Forest, CA 92630

設立 2007年7月3日

資本金 321,500,100円

業務内容 ・ AddElmテクノロジー開発・商品開発・企画・運営・OEM事業・ライセンス事業

■各種リンク

コーポレートサイト <https://addelmtechnology.co.jp/>

株式会社マックハウス

代表者 石野 孝司

所在地 東京都杉並区梅里1-7-7 SKTビル 6F

設立 1990年6月1日

資本金 100,000,000円(2025年2月末日現在)

従業員 260名 (2025年2月末日現在)

事業内容 カジュアル衣料を主とする小売業で、チェーンストア形態により全国展開

店舗数 250店舗 (2025年2月末日現在)

■各種リンク

コーポレートサイト <https://biz-mac-house.jp>

ニュース一覧 <https://biz-mac-house.jp/news/?cat=cat01>

■お問合せ

株式会社マックハウス 管理部広報IRグループ 堀池 TEL：03-3316-1911